

北上市総合計画 2021～2030 令和6年度基本施策事後評価シート（評価対象期間：令和5年度）

基本方針	9.誰もが主体的に参画する市民協働の深化
基本施策	9-2.まちづくりで広がる市民協働の深化
関連するプロジェクト	9.市民が創る・まち育てプロジェクト

市民自らが地域社会に関心を持ち、自らできることを考え、行動するとともに、市民活動に関する理解を深め、進んで協力する市民協働のまちづくりの深化を目指して、地域づくりを担うリーダー育成、地域計画の実現への支援、市民自治のさらなる推進を図ります。

評価項目	A	順調
	B	概ね順調
	C	やや遅れている
	D	遅れている

総合評価	B
------	----------

R6事後	20
------	-----------

※達成状況評価欄の（ ）内については昨年度の評価結果です。

No.	担当部署等	プロジェクト	推進方針	成果指標	達成状況(対象:R5) (上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)	達成状況評価	達成状況分析(上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)		今後の方向性 (◇:R6に着手予定・着手済み ◆:R7以降の着手を検討)
							内部要因	外部要因	
1	まちづくり部	●	協働の定着と拡充	協働により事業の改善が図られる案件について、具体的な取組みの方法を研究し、関係部署との連携を図るとともに、協働手法のメリットを市民・行政・企業が共有できるよう、情報提供を行い、協働のマッチングを進める。	② 地域活動等に参加している市民の割合は前回調査と比較して2.2ポイント低下した。	B (B)	・協働のまちづくりを浸透させるため、市職員研修を実施した。	賃貸に居住する人の割合が4.2%増加しており、自治会によっては、賃貸住宅の居住者に対して自治会加入を勧誘しないところもあるため、地域活動等に参加している市民の割合が減少したものと考えられる。	◇多様な主体による協働のマッチングを推進するため、市民活動情報センターのコーディネーター活動を強化する。 ◇庁内協働を推進するため、部課をこえて連携する機会を増やす。 ◇企業褒賞制度の後継事業である、「まちづくりコラボ・アワード」を開催する。 ◆市内で個々に活動するまちづくりのプレイヤーが、出会い、有機的な関係性をつくることのできるネットワークをつくる。 ◆①プラットフォーム(マッチングフェア)、②プロモーション(コラボ・アワード)、③プラットフォーム(新たに創出)の3要素を組み合わせ、多様な協働が進む環境をつくる。
					協働や市民活動に活かせる情報発信と、市民活動団体や地域づくり組織、NPO法人等へのまちづくりの相談、支援等を行い、協働の推進を図ったことで、相談対応・企画支援件数6件増(令和4年度:14件→令和5年度:66件)、協働マッチング件数は維持(令和4年度:7件→令和5年度:7件)、地域づくり組織支援件数130件増(令和4年度:72件→令和5年度:202件)		・市民活動情報センターで、地域活動、市民活動、企業の社会貢献活動のマッチングを行った。 ・企業が行う地域貢献活動について広報やホームページで情報提供を行った。 ・分野を横断した協働を推進するために、まちづくりマッチングフェアを初開催した。	新型コロナウイルス感染症の影響により、各主体の事業や活動の活動量が減少傾向であったが、令和5年度から活動量が回復傾向にある。	
2	まちづくり部	●	まちづくりをリードする人材の育成	新しい担い手を育成するため、一般向けの勉強会を開催し地域づくりへの多様な参加を促進するとともに、市内の高等学校等と連携した人材育成事業を実施し、次世代の担い手育成を継続して支援する。	① 令和5年度から、まちづくりスタートアップ塾を大人の放課後ゼミナールに改変した。事業のターゲットを変え、参加者が増加した。	B (B)	20～40代の移住者、新たなつながりをつくりたい人、自分活動を始めたい人をターゲットとし、参加者同士の関係性づくりを大事にしたプログラムを実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響で自粛傾向だった時期の反動で、人と人との関係性やつながりの重要性が再認識される傾向にある。	◇大人の放課後ゼミナール閉講後も、参加者同士のコミュニティが継続されるための支援を行う。 ◇学びが活動や事業につながるしくみづくりに取り組む。 ◇新たに社会的な事業や活動に取り組む人や組織を支援するため、地域づくり課職員のコーディネート力のスキルアップに取り組む ◆地域おこし協力隊制度を活用し、地域学び合いPBL(プロジェクトベースドラーニング)推進事業を開始する。
					高校の探究学習と連携を図ることで、次世代の人材育成支援を行った。		・専北高校の探究学習に、市職員を派遣した。 ・専北高校のプロジェクトベースドラーニングのプログラムづくりに取り組んだ。	高校の「探究的な学習の時間」の中で、学びの場としての地域社会へのニーズが高まっている。	
3	まちづくり部	●	地域づくり組織のマネジメント強化	地域づくり組織の実務的な業務の支援を継続的に行うとともに、地域経営力を向上するための研修を実施する。また、地域づくり組織と市が協働で行っている地域づくり政策について、定期的に検証し、必要な改善を行う。	未設定 ※成果指標は調査項目変更のため見直し予定	B (B)			◇地域づくり組織運営アドバイザー設置事業として、社労士に業務委託し労務管理の相談対応を継続して実施する。 ◇地域づくり組織の人材育成を強化するため、新たに年度研修方針と年間研修計画を導入する。 ◆地域づくり総合交付金の人件費の見直しを実施し、地域づくり組織の職員の処遇改善を図る。 ◆地域計画の中間見直しを、地域づくり組織の課題解決の機会と捉え、各地区の課題に応じた伴走支援を市及び市民活動情報センターが行う。
					地域経営力を向上するための研修を開催し、地域づくり組織の役員及び職員の運営支援を行った。		・地域づくり組織向けの研修会とワークショップを2回実施した。	人口減少、高齢化、住民の価値観とライフスタイルの多様化により、地域づくり組織や自治会の役員の担い手が固定化しており、組織運営に困難さを抱えている地域が多い。	

凡例 ●実績値 ○期待値

指標 ①		指標の説明							
まちづくりスタートアップ塾への参加人数(R5~大人の放課後ゼミナールに改変)		年度ごとの講座参加者数							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
まちづくり部	人	実績値	43.0	43.0	27.0	36.0	96.0		
		期待値 ※R7は目標値	43.0	47.5	52.0	56.5	61.0	65.5	70.0
		備考							
指標 ②		指標の説明							
地域活動やボランティア活動などに参加している市民の割合(市民意識調査)		市民意識調査において「参加している」「ときどき参加している」と回答した人の割合。							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
まちづくり部	%	実績値	48.6	48.0		40.9	38.7		
		期待値 ※R7は目標値	48.6	49.1	49.6	50.1	50.5	51.0	51.5
		備考	H30		未実施				
指標 ③		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ④		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑤		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑥		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑦		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑧		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑨		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑩		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑪		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑫		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑬		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑭		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
指標 ⑮		指標の説明							
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							